

# 「認知症サポート医の活動等に関する調査」の結果について

島根県高齢者福祉課

# 1. 調査概要

調査時期：平成28年1月

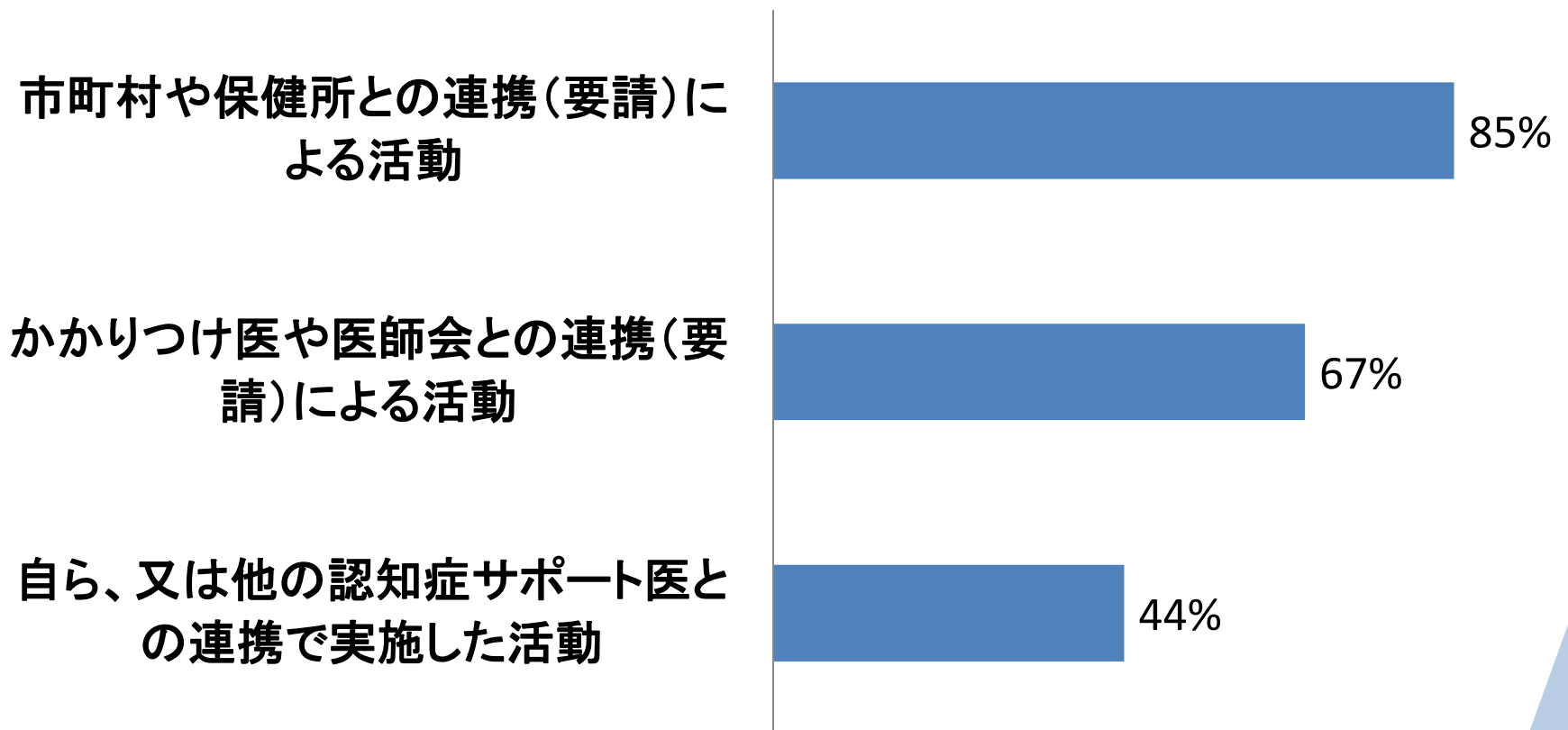
調査方法：郵送調査

対象者：50人

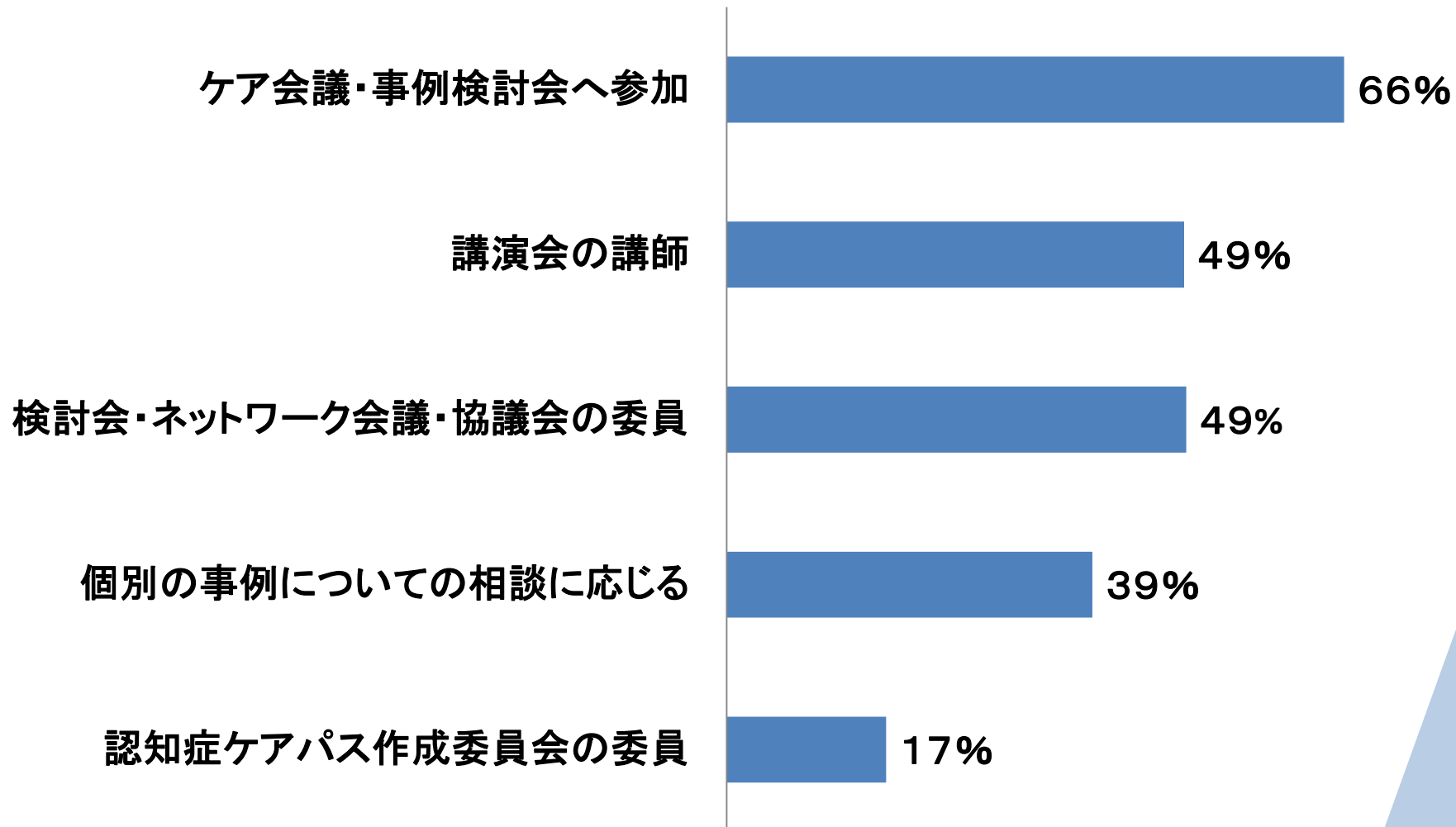
回答者：43人(86%)

# 結果1. これまでの活動について

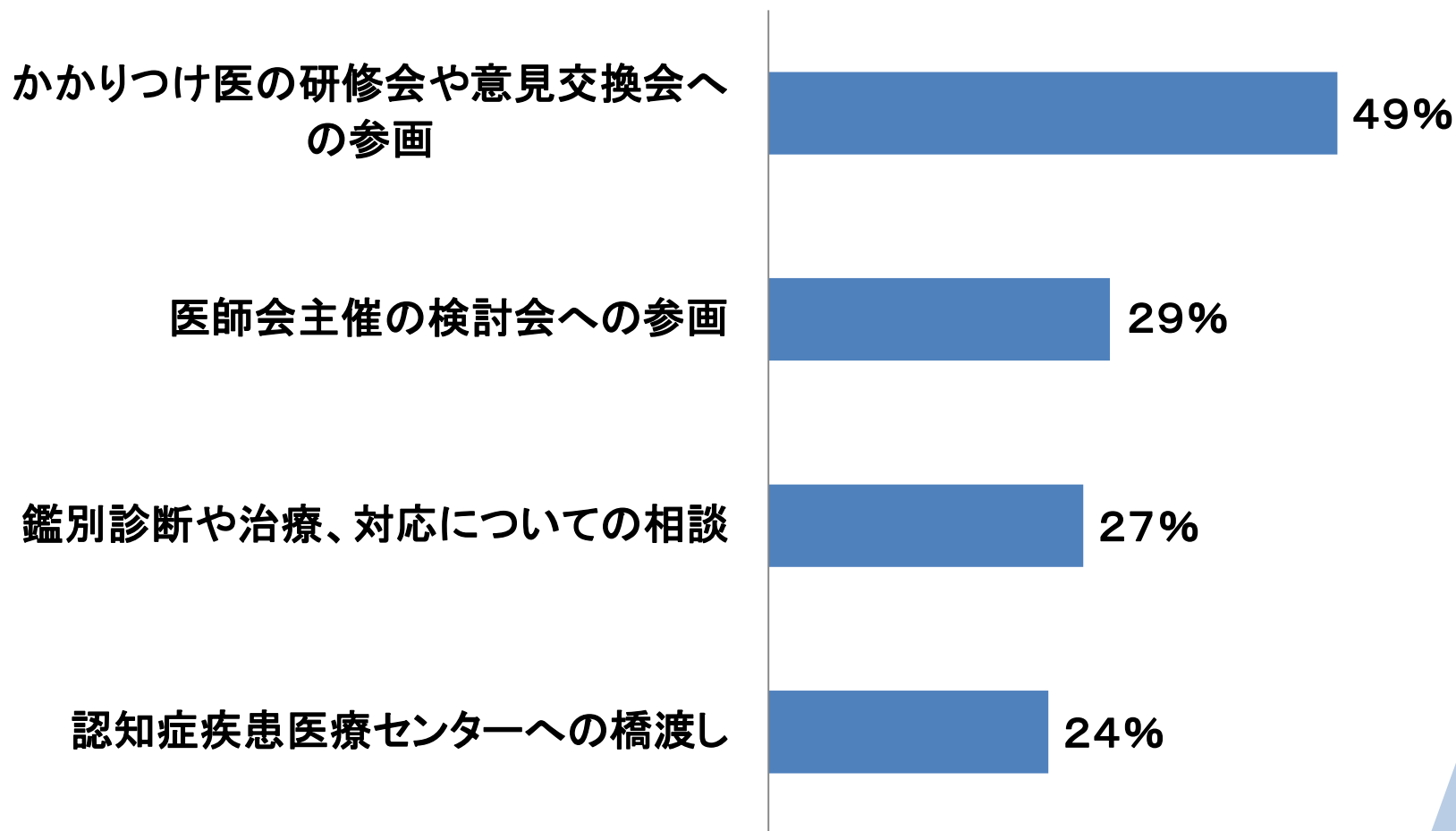
## 活動したことがある人の割合



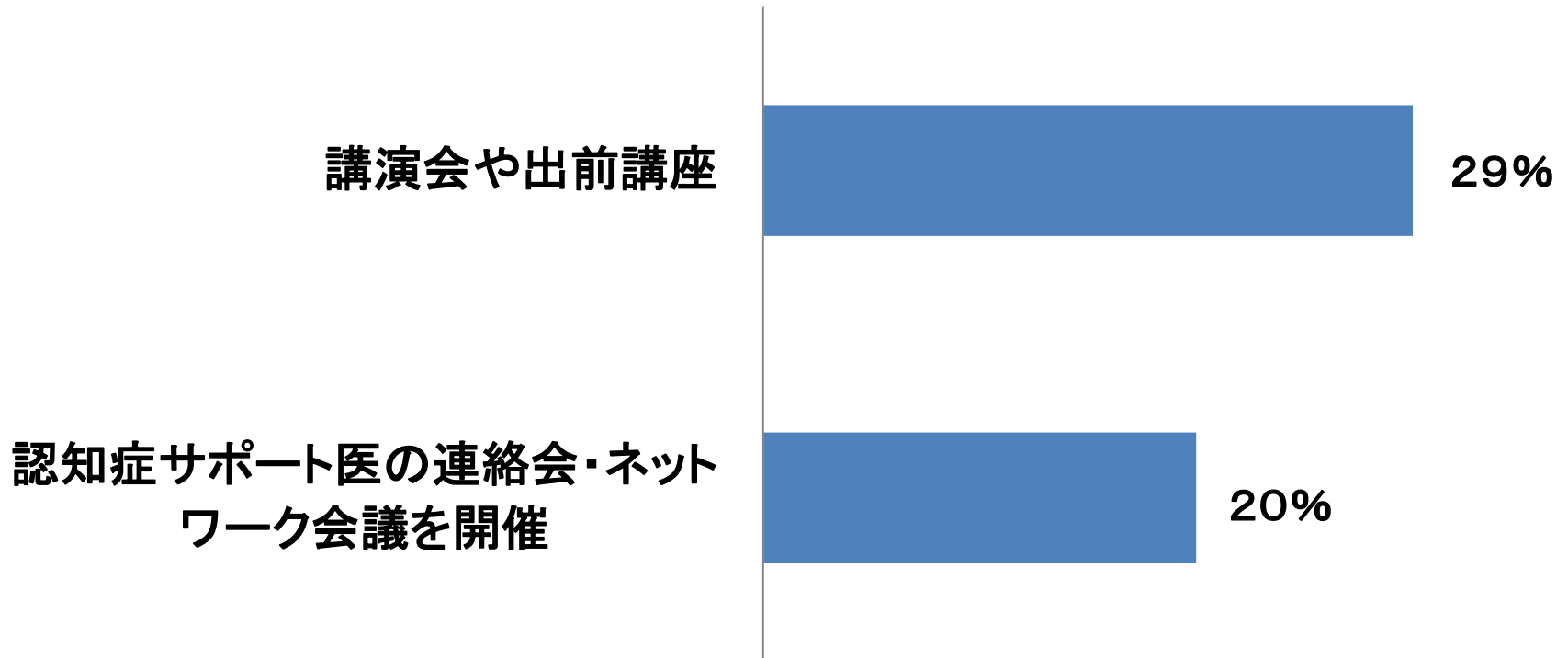
## 市町村や保健所との連携（要請）による活動



## かかりつけ医や医師会との連携(要請)による活動

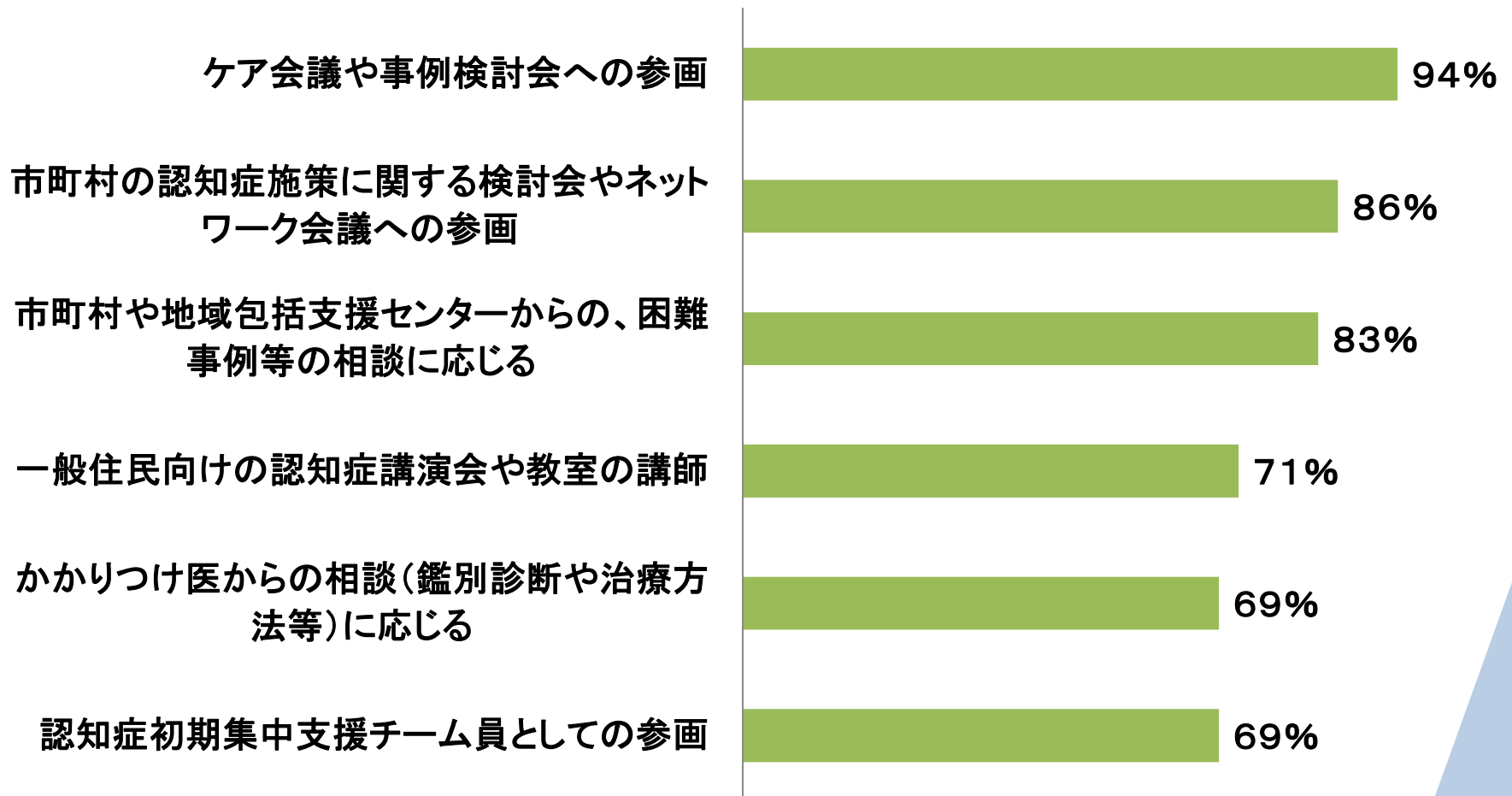


# 自ら、又は他の認知症サポート医との連携で 実施した活動



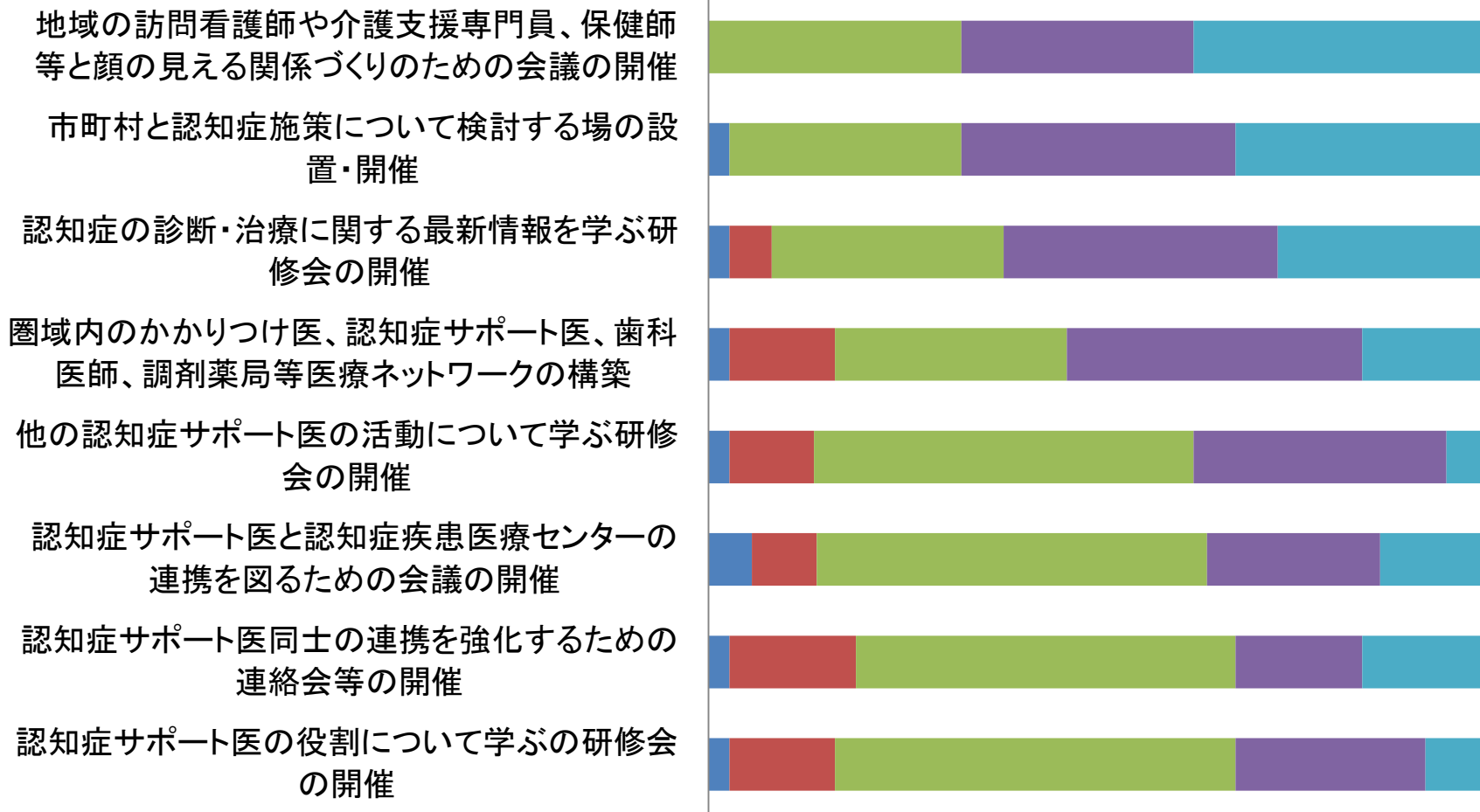
# 結果2. 今後の活動について

## 活動したい(できる)と考える人の割合



# 今後、活動する上で必要と思う事柄

重要度 1 2 3 4 5





### 3. まとめ

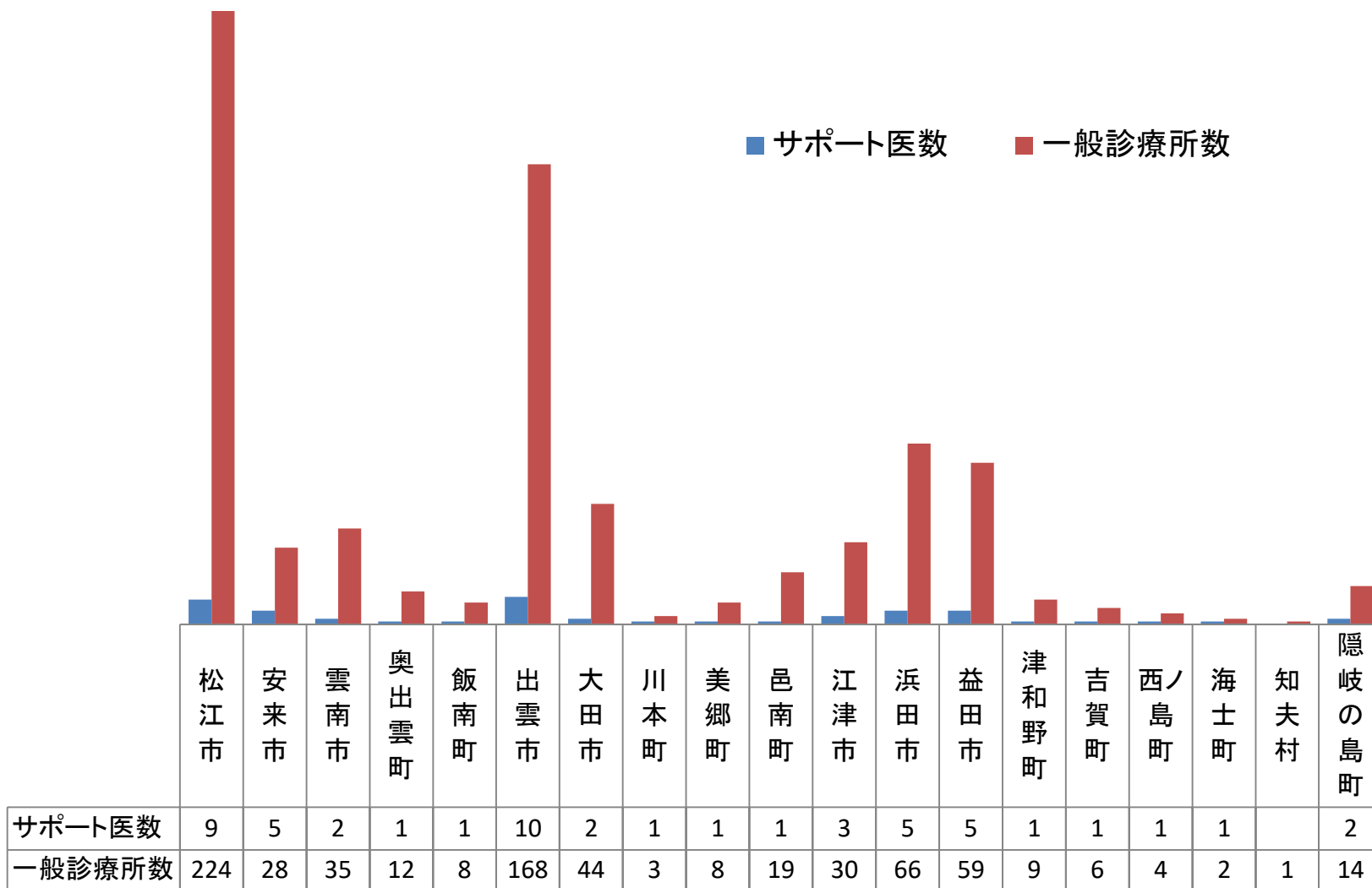
認知症サポート医の皆さんは・・・

○市町村の要請に応じて、事例検討会やネットワーク会議等に参画している人が多く、引き続きこれらの活動をしたい(できる)と考えている人が多い。

○それを進めるために、最新情報を学ぶと共に、市町村や地域関係者と顔の見える関係づくりを進めていくことが大切と考えている人が多い。

# 認知症サポート医の状況

■ サポート医数    ■ 一般診療所数



容態に応じた適時・適切な医療・介護を提供するために大切なこと(認知症サポート医と連携して・・・)

①市町村・圏域毎の体制を検討し、連携を深める

▶▶市町村・圏域ごとの事例検討会・ネットワーク会議等の開催

②地域の関係スタッフ(訪問看護師、介護支援専門員、保健師等)と顔の見える関係づくりを進める

▶▶研修会や会議の開催・内容の工夫

③研修内容を充実させる(事例検討等)

▶▶認知症疾患医療センター等との連携